

本校図書館では毎月、「からはし通信」を発行して、新着図書や図書館の活動を生徒、職員にお知らせしています。これは「特別号」として、保護者のみなさまへ、本校の読書推進活動や図書館の様子についてお知らせするためのものです。

新型コロナウイルス感染症が猛威をふるう中で始まった今年度。

新年度早々休校になり、自宅学習が長期にわたりました。その間の図書館としては、臨時の長期貸し出しや貸出中の本の自動貸し出し延長などで、生徒の読書の機会の確保に努めてきました。また、オンラインで読書など、在宅中の過ごし方をホームページで紹介しました。同時に、学校が再開された時のために、図書館内の感染症対策に取り組みました。「第2波」を警戒しつつの学校生活を安全で安心に送るため、今後も予防と感染拡大防止に努めてまいりたいと思います。

(公益社団法人)全国学校図書館協議会策定の
「新型コロナウイルス感染症拡大防止対策下における学校図書館の活動ガイドライン」に従っています

図書館での感染症対策

★ドア・窓を複数箇所、常に開けておく。



★ドアノブ、蛇口、机、カウンターの消毒作業を毎日昼休み後、閉館後に行う。



★返却された本の消毒。

★入口に消毒液、手洗い場に石鹸の設置。



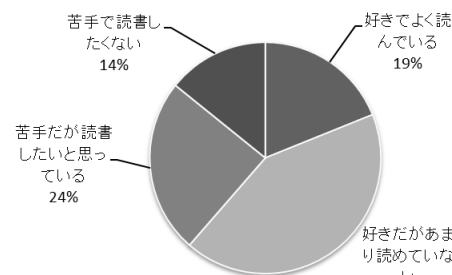
★距離を置いて利用のための座席制限。

コロナ時代の図書館・・・

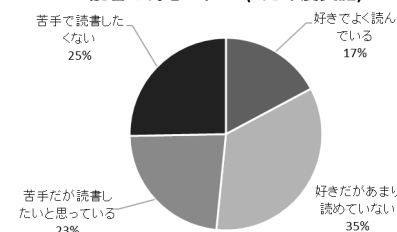
1年生を対象に読書についてのアンケートを実施したところ、読書に対して肯定的に受け止めている生徒が約85%いることがわかりました。しかしながら、「好きだがあまり読めていない」生徒が昨年度の1年生(35%)より増加しています。休校が影響しているのではないかと懸念を抱いています。

また、3年生に休校中に読んだ本の冊数を聞いたところ、半数以上が一冊も読んでいないと答えていました。

読書は好きですか?(R2年度実施)



読書は好きですか?(R元年度実施)



緊急事態宣言が発令され外出自粛期間中、家で過ごす時間が増えました。この期間を読書に使った生徒は少なかったようです。移動については全面解除されましたが、デジタル化への移行はさらに進んでしまったように感じます。

図書館では、その新しい生活様式に添うよう変革していかなければと考えています。電子メディアと印刷メディアの共存など、豊かな学びが保障できるよう、模索してまいります。

今後とも、ご支援ご協力をよろしく願いいたします。



この本をオススメします!



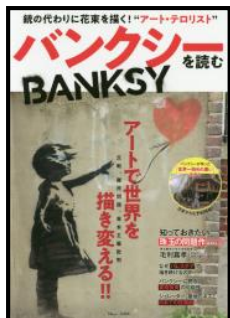
スマホ・ラマダン
してみませんか?



『スマホを捨てたい子どもたち;野生に学ぶ「未知の時代」の生き方』
山極寿一/著 ポプラ社/発行

「スマホを捨てたい」という高校生たち。AI 時代に生きる若者が、スマホで人とつながることに漠然とした不安を感じている。人類の歴史とゴリラ研究の見地から、生物としての人間らしさ、隠された野生の力を探る。

天才か反逆者か
バンクシー作品が日本上陸!!



『バンクシーを読む』

宝島社/発行

戦争や格差問題、政治家や権力を題材にしたストリート・アートを描き続けている覆面アーティスト「バンクシー」。出身地のイギリスで描いた初期の作品から、世界各地に残した有名作品・問題作品までを取り上げて解説する。

形あるものの変わりやすさ
次世代へ遺してゆくことの難しさ



『世界から消えゆく場所』

トラビス・エルボラフ [ほか] /著 日経ナショナル・グラフィック社/発行

水位が年間 1m ずつ低下し続けている死海、明の時代に築かれた要塞のうち 2000km が姿を消した万里の長城…。世界の消えてしまった場所&消えかけている場所 37 カ所を、地図や写真とともに解説する。

お子さまを通じて本を借りていただくことができます。「からはし通信」をご覧になって、読みたいと思われた場合は、どしどしご利用になってください。



データに見る 図書館の活用状況

	4~6月 (2019年度)	4~6月 (2020年度)
開館日数	49日	32日
延べ来館者数 (一日平均来館者数)	4586人 (94人)	3558人 (111人)
総貸出冊数 (一日平均貸出冊数) (一人平均貸出冊数)	1648冊 (33.6冊) (1.8冊)	1243冊 (38.8冊) (1.4冊)
蔵書冊数 (一人平均蔵書冊数)	24176冊 (27.0冊)	24400冊 (27.5冊)
授業時間数	9時間	4時間
在籍生徒数 (教職員数)	818人 (79人)	805人 (82人)